

月刊 AEHA通信

2022 年3月号

◆◆◆ 今月の主な内容 ◆◆◆

- ◇トピックス : 第 19 回理事会の開催
- ◇主な委員会活動等 : 第 11 回省エネルギー対策委員会他
- ◇協会インフォメーション : 今後の行事予定他
- ◇定点観測データ : 家電リサイクル法対象4品目引取実績他
- ◇溜池ボイス : 立ち往生



■□■ トピックス ■□■

◆第 19 回理事会の開催（3 月 3 日）

3月3日(木)に鈴木副理事長の議長のもと、第 19 回理事会を開催しました。来賓の経済産業省商務情報政策局情報産業課西川課長にご挨拶をいただき、伊藤専務理事より 2022 年度事業計画及び収支予算に関する審議等を行い、以下の議案が原案通り、承認可決されました。

●議案審議

- 第1号議案 2022 年度事業計画及び収支予算について
- 第2号議案 指定法人 2022 年度事業計画書及び収支予算書の認可申請について
- 第3号議案 評議員に提示する役員(理事)候補者案の承認について
- 第4号議案 第 18 回評議員会の招集について
- 第5号議案 会社役員賠償責任保険の契約更改の承認について

2022年度 事業計画案及び収支予算案説明資料		
目次	ページ	
2022年度事業計画案(協会会報)	2	
I-1 一般部門	3	
I-2 一般部門 販促・不正防犯対策	4~6	
II 自治体支援部門	7	
III 産業・デジタルセンター部門	8	
IV 消費生活センター部門	10	
V 消費者生活センター部門	11	
VI 消費者生活センター部門	12~13	



議長・鈴木副理事長



経産省西川課長ご挨拶

◆第 38 回運営委員会の開催（2 月 22 日）

2月22日に第 38 回運営委員会を開催しました。来賓の経済産業省商務情報政策局情報産業課の村上課長補佐からご挨拶をいただいた後、伊藤専務理事より3月に開催の理事会並びに評議員会の関連資料についての説明を行いました。その後、各部門長より近況の業務活動報告を行いました。



■□■主な委員会活動等■□■

<家電業務部関連>

◆第11回 省エネルギー対策委員会(2月24日)

2021年度第11回の省エネルギー対策委員会を開催いたしました。

主な議題は以下のとおりです。

1. 総合資源エネルギー調査会・省エネルギー・新エネルギー分科会・省エネルギー小委員会及び傘下のワーキンググループにおける審議内容の確認
2. 省エネ家電温暖化防止啓発WG等の活動報告
3. 第5回おすすめBOOK2022 編集会議

○第11回 省エネ家電温暖化防止啓発WG(2月14日)

2021年度第11回の省エネ家電温暖化防止啓発WGを開催いたしました。

主な議題は以下のとおりです。

1. 省エネ家電 de スマートライフ1月度アクセス報告
2. インフォメーション、ピックアップの掲載内容について
3. 2022年度版省エネサイト改善について

◆第6回 UD技術委員会(2月7日)

本委員会では、UD関連のJIS、ISO原案作成委員会に委員を派遣し、業界意見の反映を図っています。また、UD関連に取り組む関係機関との意見交換を通じて政策の動向把握と課題発掘に努めています。

1. ICT機器連携ガイドラインの課題対応(有識者評価とサンプルアプリによる開発者評価)について
2. JIS S 0013「高齢者・障害者配慮設計指針-消費生活製品の報知音」改正点と、(家製協)報知音に関するガイドライン第2版の相違点と反映要否の検討
3. 報知音機能評価ツール(アプリ)開発と開示方法の検討
4. 家電製品の使いやすさに関する中長期課題の検討
5. 障害者差別法「合理的配慮事項」に関して内閣府ヒアリング結果について
6. 国際標準規格委員会TC/159とTC/173委員会報告

◆第4回 アフターサービス委員会(2月25日)

本委員会では、長期使用製品の安全点検の効果的、効率的な仕組みや、アフターサービスに係る行政からの指導事項に対する対応を行っています。

1. 2022年度の事業計画について
2. 製品安全総点検月間(2021年11月)での愛情点検活動結果について
3. 家製協HP消費生活センター向けQ&A「修理関連」ページの改訂について

◆第10回 流通EDI標準化推進委員会(2月16日)

2021年度第10回の流通EDI標準化推進委員会を開催いたしました。

主な議題は以下のとおりです。

1. 啓発・PR関連及び商品情報検討WG活動報告
2. 次世代EDI研究WG活動報告
(ISDN終了に伴う調査方法の検討)
3. 2022年度事業計画について
4. 流通企業動向について



<環境部関連>

◆第50回 製品アセスメント委員会（2月18日）

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 2021年度 製品アセスメント事例原稿審査
3. 2021年度 事業計画推進状況について
4. 2022年度 事業計画(案)について

○2021年度 第9回 家電製品素材構成分析WG（2月16日）

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 活動計画の進捗状況について

◆家電リサイクル委員会

○第10回 2021年度普及広報WG(2月21日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 新記事型コンテンツ(案)について
2. 「3秒でえらべる家電の捨て方」のSEO対策・リスティング広告の状況報告
3. スケジュール・その他

○第5回 2021年度版家電リサイクル年次報告書作成WG(2月21日)

主な議題は以下のとおりです。

1. データ収集状況について
2. スケジュール・その他

<事業協力室>

◆2021年度助成金交付開始

2021年度不法投棄未然防止事業協力124市区町村、離島対策事業協力17市町村の実績報告書を確認し、順次助成金交付を開始。不法投棄未然防止事業および離島対策事業協力サイト、「活動事例紹介ページ」の改善を検討。用途別(事業別・地域別)検索機能の追加 2022年3月公開に向けテストサイトを確認。

<RKC関連>

◆第5回 システムインフラ対策WG（2月8日）

主な審議、報告事項は以下のとおりです。

1. 家電リサイクル券システムセンターサーバープレースについて
2. 家電リサイクル券システム 主系DB障害対応報告
3. RKC 中長期計画について
4. その他（SYRPシステム更新等）

◆第10回 SYワーキング（2月8日）

主な審議、報告事項は以下のとおりです。



1. 指定引取場所の業務削減・効率化
2. 排出者等の利便性向上
3. 指定引取場所の業務品質向上
4. その他（2022 年度 S Y カレンダー、指定引取場所変更情報、他）

<認定センター関連>

◆第 132 回 認定制度委員会（2 月 16 日）

主な報告、審議事項は以下のとおり

1. 2022 年 3 月（第 42 回）資格認定試験の受験申請受付結果
2. 資格更新状況
3. 2021 年度事業収支見込
4. 2022 年度事業計画、予算について

◆スマートマスター推進委員会 テキスト執筆WG（2 月 7 日、18 日）

主な報告、審議事項は以下のとおり

1. 認定センター報告
2. 各章の執筆骨子に関する検討
 - 1) スマートハウス概論・コア知識
 - 2) スマートハウスを支える機器・技術の基礎

◆2 月度 情報発信・教育部会（2 月 21 日）

2 月部会の審議事項は以下のとおり

1. 第 42 回認定試験受験申請結果
2. スマートマスター2022 年度参考書 スケジュール
3. 2 月情報収集状況
4. マイスタディ講座「ここが要点」2022 年度上期テーマ案



■□■協会インフォメーション■□■

◆人事異動（2～3 月）

日 付	氏 名	新	旧
2022年2月1日	影矢 竜臣	家電製品PLセンター 嘱託職員	株式会社JVCケンウッド
2022年2月1日	有馬 聡	環境部 部長	環境部 部長 兼 指定法人業務センター長 兼 事業協力室長
2022年2月1日	山崎 利昭	指定法人業務センター長 兼 事業協力室長	家電業務部 次長
2022年3月1日	槐 敬一	シャープ(株)	認定センター 次長
2022年3月1日	藤澤 久夫	事業協力室 (嘱託職員採用)	—
2022年3月7日	石崎 哲史	事業協力室 次長	パナソニック株式会社

◆今後の行事予定

年	月 日	時 間	行 事	主な議題等	場 所
2022	3月15日(火)	15:00～16:30	第18回評議員会	報告事項 (2022年度事業計画等)	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	5月19日(木)	15:00～17:00	第39回運営委員会	理事会・評議員会事前説明 各部門報告等	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	5月30日(月)	15:00～17:00	第20回理事会	2021年度 事業報告・決算報告 役員候補者・評議員会招集	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	6月15日(水)	15:00～16:30	第19回評議員会	2021年度 事業報告・決算報告 役員改選等	家製協 第1・2会議室 & インターネット会議
	6月16日(木)	—	理事会書面決議	代表理事(理事長等)選定	
	6月16日(木)	17:30～19:00	第4回家電産業交流会	理事長挨拶	ザ・キャピトルホテル 東急

■□■ 定点観測データ ■□

◆家電リサイクル法対象4品目引取実績（2月度）

2022 年2月度の4品目の引取実績は、以下のとおりです。

(台数:千台)

品 目	当 月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	155	103%	3,330	91%
2.テレビ 計	249	91%	3,563	98%
① ブラウン管式	45	73%	716	80%
② 液晶式・プラズマ式	204	96%	2,847	104%
3.冷蔵庫・冷凍庫	216	96%	3,237	95%
4.洗濯機・衣類乾燥機	308	97%	3,891	95%
合 計	929	96%	14,021	95%

(うち指定法人)

(台数:千台)

品 目	当 月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	2	102%	32	88%
2.テレビ 計	17	91%	230	100%
① ブラウン管式	4	70%	62	82%
② 液晶式・プラズマ式	13	99%	168	108%
3.冷蔵庫・冷凍庫	17	100%	257	102%
4.洗濯機・衣類乾燥機	9	117%	96	113%
合 計	44	99%	615	102%

◆家電製品PLセンター相談等受付件数実績（2月）

2022 年2月度の相談受付件数は、167 件（累計 1,631 件）です。

詳細は、家電製品 PL センターホームページのインフォメーションを参照願います。

<https://www.aeha.or.jp/plc/houkoku/>

◆家電製品国内出荷額の月別・年度別推移データを更新

2021 年 12 月度実績と年間推移を、協会ホームページに掲載しました。

<https://www.aeha.or.jp/about/pdf/shukkasui202112.pdf>

■□■ 溜池ボイス ■□■

◆立ち往生

弥生の頃になると、さすがに寒さも和らいできましたが、今冬は昨年より寒さが厳しく、北日本のみならず西日本にも大雪をもたらし、そのたびに交通への影響が出ました。そんな時よく耳にした「立ち往生」。意味は大渋滞、特に「微妙だにしない」状態を表す言葉ですが、「往生」とは仏教用語で「死ぬ」ことです。この言葉の不思議な由縁は何でしょうか。



「立ち往生」とは、正式には「弁慶の立ち往生」と言います。兄・頼朝から討伐の身となった源義経は、奥州は平泉まで逃げ落ち討死にすることは有名ですが、その時に主君・義経を護り、全身矢まみれになってもその場を動かず、主君の退路の盾となったのが家人・武蔵坊弁慶です。恐ろしい形相のまま長く動かないので、討伐兵が恐る恐る近づいてみると、立ったまま死んで（往生して）いたことから、後世、何があっても動かない状態を「立ち往生」と呼ぶようになりました。

死んでも立っていられたなんて、弁慶の勇猛さを誇張するために後世に作られた美談か伝説で、実際にはあり得ない事と考えられてきましたが、最近この事象を医学的に解明した論説を見つけました。動物は死ぬと「死後硬直」が始まりますが、これは酸素の供給が途絶え、体内で筋原線維の収縮タンパクを生じて筋肉が硬化するため、通常では全身の硬直化までには死後 12 時間ほど要します。しかし、これは死の直前の体内酸素量に大きく依存し、弁慶の場合、多数の討伐兵を相手に息も絶え絶えに激戦していたことから極度の酸欠状態であったと推定されるため、死後急速に硬直が進んだ可能性が高いという説です。



真相は分かりませんが、遠い昔の伝説を現代の科学(医学)で解明しようとはロマン溢れる発想です。弁慶本人も自分の伝説の最期を、800 年もの時空を超えた現在にノンフィクション化されるとは、さぞ忠臣冥利に尽きることでしょう。

ところで、今年の大河はまさにその「鎌倉」。今回弁慶はどのような「立ち往生」を見せてくれるのでしょうか。義経軍団から目が離せません。



本メールは一般財団法人家電製品協会の賛助会員の皆様に配信しています。

記載された内容を許可なく転載・複製することを禁じます。

【配信停止方法】

本メールの配信の停止をご希望される方は、会社(団体等)名、氏名及び「配信停止を希望する」旨を本メールの返信にてご連絡ください。

 一般財団法人 家電製品協会
Association for Electric Home Appliances

〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-7-1 霞が関東急ビル 5 階 代表 tel.03-6741-5600

